

芦田川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

- 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、芦田川水系においても事前防災対策を進める必要があります。
- 芦田川は、一度氾濫が起これば、下流低平地に広範囲に浸水被害が広がりかつ長期化する特性を有しており、平成30年7月豪雨においても広範囲に浸水被害が発生したことを踏まえ、洪水時の水位を下げる河道掘削や内水被害を軽減する排水機能増強などの事前防災対策を進めます。
- 以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の平成30年7月豪雨と同規模の洪水に対して、家屋浸水を防止し、流域における浸水被害の軽減を図ります。あわせて、迅速かつ適切な情報収集・提供体制を構築し、ホットラインを含めた確実な避難行動に資する情報発信などの取り組みを実施し「逃げ遅れゼロ」を目指します。



【流域内】森林整備・治山施設整備



- ### ●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ・河道掘削、堤防整備、橋梁架替、浸透対策、排水機場整備 等
 - ・砂防堰堤等の整備
 - ・普通河川の河道掘削
 - ・ため池を活用した雨水貯留施設整備
 - ・水路改修・浚渫
 - ・森林整備、治山施設整備
 - ・利水ダム等11ダムにおける事前放流等の実施・体制構築 (関係者: 国、広島県、三原市、福山市、府中市、世羅町など)
 - ・改修を行う農業用ため池について活用を検討

- ### ●被害対象を減少させるための対策
- ・防災・減災のための住まい方や土地利用の推進



- ### ●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ・ダムの効果的・効率的な運用
 - ・浸水想定区域図、ハザードマップの作成・周知等
 - ・タイムラインの作成、周知等
 - ・防災教育や防災知識の普及
 - ・より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化
 - ・避難行動、水防活動、排水活動に資する水防資機材の配備
 - ・排水計画(案)の作成および排水訓練の実施
 - ・基準水位の見直し
 - ・堤防における浸透・浸食に関する重点監視
 - ・防災ステーションの整備

※主な河川対策、砂防対策、流域対策を抜粋して記載

芦田川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

● 芦田川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

平成30年7月豪雨では、福山・府中市域において内水による浸水被害が先行して発生していることから

【短期・中期】 福山市街地等での浸水被害を防ぐため、下流部の河道掘削、排水機場の整備、雨水貯留施設の整備、浸水対策補助制度の検討・創設や防災ステーションの整備等を実施し、あわせて、逃げ遅れゼロを目指した、避難計画策定・ハザードマップ改訂周知・関係機関との実践的な訓練・排水計画の策定などソフト対策を継続的に実施する。

【中長期】 芦田川の中流部及び上流部の浸水被害を防ぐため、河道掘削、浸水対策補助制度の検討・創設や防災ステーションの整備等を実施し、流域全体の安全度向上を図る。

区分	対策内容	事業主体	対策工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策			草戸水呑地区 河道掘削		
	福山市街地等での浸水被害を防ぐため、下流部の河道掘削	国交省 広島県	草戸・水呑地区		
	芦田川の中流部及び上流部の浸水被害を防ぐため、河道掘削及び支川の河道拡幅、護岸整備、排水機場整備		福川・天王前川排水機場	土生・目崎・父石地区	
			西谷川・加茂川・福川・吉野川	御幸・郷分・駅家地区 新市・芦田地区 中須地区	
				神谷川・瀬戸川・有地川・御調川・服部川	
			ポンプ増設 分解整備、更新等	ポンプ場増設等	
	内水被害を軽減させるため排水機能の向上	福山市	大橋、御幸、小山、川南、掛上樋門、戸手ほか	森脇、千田、小森、谷尻、佐波、津之郷ほか	
	ため池を活用した雨水貯留施設等整備	福山市	珠池、豊田池、丙里池、平田池、正藤池ほか		
砂防堰堤等の整備による土砂流出対策	広島県	砂防堰堤等の整備			
森林整備、治山施設整備による雨水の流出抑制	林野庁 広島県 森林整備センター	森林整備			
		治山施設整備			
被害対象を減少させるための対策	防災・減災のための住まい方や土地利用の推進	福山市 府中市	浸水対策補助制度の検討・創設		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策			危機管理水位計増設 避難計画等の策定	関係機関との実践的な訓練など継続的な取組	
	広域避難を考慮したハザードマップの改訂周知等、タイムラインに基づく実践的訓練、防災教育や防災知識の普及	国交省 気象庁 広島県 福山市 府中市	広域避難計画の策定、要配慮者施設の避難計画の作成	要配慮者施設の避難計画に基づく訓練促進、タイムラインに基づく実践的な訓練、防災リーダー研修、マイタイムライン普及促進等	
	より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化、避難行動、水防活動、排水活動に資する水防資機材の配備		防災ステーションの整備・検討	防災ステーション整備	
			関係機関が連携した水防訓練、水防団との連絡体制確保と伝送訓練、洪水リスクの高い箇所での共同点検、水防活動を支援するための資機材等の配備等		
排水計画の作成および排水訓練の実施		排水計画の作成	大規模水害を想定した排水計画に基づく訓練の実施		

■事業規模
 河川対策 約382億円
 砂防対策 約290億円(他流域含む広島県全体、R3～7年度)
 下水道対策 約51億円

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

芦田川流域の浸水対策に掛かる工程表

区域	水系	本川・支川・水路・施設等		学区	町名	事業主体	対策内容	参考資料-2 記載番号※	予定工程			備考	
		広島県管理	福山市・改良区管理						短期	中期	中長期		
芦田川・高屋川(国)	芦田川	-	-	-	-	国交省	樹木伐採・河道内掘削・堤防浸透対策	-	下流の掘削 浸透対策	中上流の掘削 浸透対策		(国交省の河川整備計画にも記載) 2020年6月末 樹木伐採約39万m ² ・土砂撤去4万m ³	
芦田川中流域	砂川	砂川		中須	中須	府中市	排水機場整備		排水機整備				
		服部川	服部川	駅家	駅家	広島県	堤防浸透対策	2	浸透対策				対策検討結果及び他の対策箇所の完成状況などを踏まえ 浸透対策を実施
				駅家, 駅家西, 駅家東, 服部	駅家	広島県 福山市	総合的な治水対策の検討	-	事業検討				対策検討結果及び他の対策箇所の完成状況などを踏まえ 事業着手を検討
	西谷川	西谷川	助元川	服部	駅家	福山市	河道掘削	3	河道掘削				
			宜山	駅家	広島県	河道掘削	6	河道掘削					
	有地川	有地川	大橋排水機場	宜山	駅家	福山市 土地改良区	排水機場整備	8	排水機整備				ポンプオーバーホール
			有地川			広島県	河道掘削		河道掘削				
	神谷川	神谷川	五入道川	福相	芦田	福山市	河道掘削	12	河道掘削				
			掛上樋門	宜山	駅家	福山市	排水機場整備	13	排水機整備				排水機整備
			新市, 綱引, 常金丸	新市	新市	広島県	河道掘削	20	河道掘削				
	山田川	-	ため池	新市	新市	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	21	雨水貯留施設整備				
			山田川	新市	新市	広島県 福山市	合流部の改善検討	26	改善検討				検討結果を踏まえた対策の実施
	御調川	御調川	相方川	新市	新市	福山市	河川整備	27	河川整備				
			御調川			広島県	河道掘削、護岸整備		河道掘削、護岸整備				
	芦田川 (上記を除く)	-	戸手ポンプ場	戸手	新市	福山市	排水機場整備	28	排水機整備				ポンプ増設
			出水1号雨水幹線	戸手	新市	福山市	水路改修	29	水路改修				
			山口谷樋門	宜山	駅家	福山市	ポンプ用排水管	30	排水管設置				ポンプ用排水管設置 排水機整備と併せて実施中
			山口谷樋門	宜山	駅家	福山市	排水機場整備	31	排水機整備				排水機整備
			神谷川道路排水ポンプ	新市	新市	福山市	道路排水ポンプ更新・移設	33	ポンプ更新				道路排水ポンプの制御盤の移設 2019年度完了 道路排水ポンプの更新
			国道486号 地下道排水ポンプ	戸手	新市, 芦田	福山市	道路排水ポンプ更新	153	ポンプ更新				道路排水ポンプの更新
潜水橋			御幸, 宜山, 福相, 駅家西, 新市	御幸, 駅家, 新市	福山市	潜水橋の復旧・廃止	34	潜水橋の復旧・廃止				被災潜水橋の復旧検討結果を踏まえた対策の実施 暫定復旧, 廃止	
高屋川流域	吉野川	吉野川	御幸, 駅家, 駅家東	駅家, 御幸	広島県 福山市	総合的な治水対策の検討	-	事業検討				対策検討結果及び他の対策箇所の完成状況などを踏まえ 事業着手を検討	
			御幸, 駅家	駅家, 御幸	広島県	堤防浸透対策	36	浸透対策				対策検討結果及び他の対策箇所の完成状況などを踏まえ 浸透対策を実施	
			水路	御幸	御幸	福山市	排水機場整備	37	調査・設計等	排水機整備			森脇ポンプ場及び森脇1号雨水幹線整備
	新川(神辺)	新川(神辺)	神辺	神辺	神辺	広島県 福山市	総合的な治水対策の検討	-	事業検討				対策検討結果及び他の対策箇所の完成状況などを踏まえ 事業着手を検討
			川南排水機場	神辺	神辺	神辺町 土地改良区	排水機場整備	40	排水機整備				1号ポンプオーバーホール
			川南排水機場	神辺	神辺	神辺町 土地改良区	排水機場整備	41	排水機整備				2号ポンプオーバーホール
			川南排水機場	神辺	神辺	神辺町 土地改良区	排水機場整備	43	排水機整備				2号エンジン更新
			ため池(豊田池)	神辺	神辺	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	44-1	雨水貯留施設整備				
			ため池(丙里池)	神辺	神辺	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	44-2	雨水貯留施設整備				
	加茂川	加茂川	ため池(平田池)	神辺	神辺	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	44-3	雨水貯留施設整備				
			加茂, 御幸, 道上	加茂, 御幸, 神辺	広島県	河道掘削	45	河道掘削					
	六反田川	六反田川	御幸, 神辺, 道上, 湯田	御幸, 神辺	広島県 福山市	総合的な治水対策の検討	-	事業検討				対策検討結果及び他の対策箇所の完成状況などを踏まえ 事業着手を検討	
			ため池(珠池)	道上, 湯田	神辺	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	52-1	雨水貯留施設整備				
ため池(正藤池)			道上, 湯田	神辺	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	52-2	雨水貯留施設整備					
ため池(才池)			道上, 湯田	神辺	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	52-3	雨水貯留施設整備					
ため池(弘殿池)			道上, 湯田	神辺	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	52-4	雨水貯留施設整備					
二ノ丁水路			道上	神辺	福山市	水路改修	53-1	水路改修					
正藤池			道上	神辺	福山市	水路改修	53-3	水路改修					
天王前川	古市排水ポンプ場	神辺	神辺	広島県	排水機場整備(床上浸水対策)	55	排水機整備				(広島県の河川整備計画にも記載) 排水機増設(2.4m ³ /s), 建屋防水対策 ポンプ増設工事継続		
竹田川	竹田川	沼川	竹尋	神辺	福山市	排水機場整備 ポンプゲート	57	排水機整備				八尋排水機場(併設)	
高屋川 (上記を除く)	高屋川	水路	御野	神辺	福山市	排水機場整備 ポンプゲート	60	排水機整備				下御領地区(新設)	
		井溝用水路	御幸排水機場	御幸	御幸	福山市	排水機場整備	61	排水機整備				ポンプオーバーホール (No.1) (No.2)

芦田川流域の浸水対策に掛かる工程表

区域	水系	本川・支川・水路・施設等		学区	町名	事業主体	対策内容	参考資料-2 記載番号※	予定工程			備考	
		広島県管理	福山市・改良区管理						短期	中期	中長期		
			小山排水機場	御幸	御幸	福山市 土地改良区	排水機場整備	63	排水機場整備			ポンプオーバーホール・エンジン更新 (No.1) (No.2)	
		-	千田ポンプ場	千田	御幸	福山市	排水機場整備	65	調査・設計等	排水機場整備		ポンプ場増設	
高屋川流域	高屋川 (上記を除く)	-	水路	道上, 湯田, 神辺, 御野	神辺	福山市	内水排除対策検討	68				福山市流域関連公共下水道事業計画変更外業務 調査概略設計 2020年度関係機関協議, 2021年度都市計画決定及び公共下水道事業計画 変更予定	
			水路	道上, 湯田, 神辺, 御野	神辺	福山市	浸水対策検討 (排水機場整備)	69	調査・設計等	排水機場整備		上記公共下水道事業計画変更に伴う浸水対策検討	
			水路	湯田	神辺	福山市	排水機場整備 ポンプゲート	70	排水機場整備			川北排水機場 (併設)	
			牧谷道路排水ポンプ	御幸	御幸	福山市	道路排水ポンプ更新・移設	73	ポンプ更新			道路排水ポンプの制御盤の移設 2019年度完了 道路排水ポンプの更新	
			平成大橋東 地下道排水ポンプ	加茂	加茂	福山市	道路排水ポンプ更新	157	ポンプ更新			道路排水ポンプの更新	
			第2溝藤ポンプ	神辺	神辺	福山市	道路排水ポンプ更新	158	ポンプ更新			道路排水ポンプの更新	
瀬戸川流域	瀬戸川	瀬戸川		西, 光, 瀬戸, 津之郷	佐波外	広島県	河道掘削	77	河道掘削			(広島県の河川整備計画にも記載)	
				西, 光	佐波, 草戸	広島県	河川改修	78	河川改修			(広島県の河川整備計画にも記載) 延長L=700m	
			水路	西	佐波	福山市	排水機場整備	79	調査・設計等	排水機場整備		ポンプゲート新設	
			水路	津之郷	津之郷	福山市	排水機場整備	80	調査・設計等	排水機場整備		ポンプゲート新設 小森・谷尻	
			水路	光	草戸	福山市	排水機場整備	81	排水機場整備			ポンプゲート新設 上ノ丁	
			水路	津之郷	津之郷	福山市	排水機場整備	84-2	調査・設計等	排水機場整備		排水機場整備 (津之郷町・佐波町)	
			志田原川	瀬戸	瀬戸	福山市	河道掘削	85	河道掘削				
			光林寺川		熊野	福山市	河道掘削	159	河道掘削				
			水路		瀬戸, 外	福山市	河道掘削・修繕	160	河道掘削・修繕				
			ため池	瀬戸	瀬戸	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	86-1	雨水貯留施設整備				
			ため池	瀬戸	瀬戸	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	86-2	雨水貯留施設整備				
			津之郷道路排水ポンプ	西	津之郷	福山市	道路排水ポンプ更新・移設	87	ポンプ更新			道路排水ポンプの制御盤の移設 2019年度完了 道路排水ポンプの更新	
		福川		西, 山手, 泉	神島, 山手, 郷分	国交省 広島県 福山市	総合的な治水対策の検討	-	事業検討				対策検討結果及び他の対策箇所との完成状況などを踏まえ 事業着手を検討
				西	神島	広島県	排水機場整備	88	排水機場整備				(広島県の河川整備計画にも記載) 排水能力9.0m ³ /s 福川排水機場 (仮称)
				西, 山手, 泉	神島, 山手, 郷分	広島県	河道掘削	90	河道掘削				
			水路	山手, 泉	山手, 郷分	福山市	内水排除対策検討	91	対策検討	内水排除対策			調査・基本計画中
			ため池	泉	山手	福山市	雨水貯留施設整備 (流出抑制型)	92	雨水貯留施設整備				
			第一佐波排水機場	西	神島	福山市 土地改良区	排水機場整備	96	排水機場整備				エンジン更新ほか (No.1) (No.2) (除塵機)
			山手道路排水ポンプ	山手	神島	福山市	道路排水ポンプ更新・移設	97	ポンプ更新				道路排水ポンプの制御盤の移設 道路排水ポンプの更新
			猪之子川	水路		瀬戸	福山市	排水機場整備	161	排水機場整備			
河手川	水路	赤坂	赤坂	福山市	水路改修	104		水路改修			赤坂駅前		
	青木川	赤坂	赤坂	福山市	河道掘削	105	河道掘削						
	安井川	赤坂	赤坂	福山市	河道掘削	106	河道掘削						
共通								整備検討	防災ステーション整備				
						国交省	防災ステーション整備				止水板設置補助2019年度から2028年度の10年間を予定		
						福山市	浸水対策補助制度の検討・創設						
						広島県	森林整備事業(植栽, 保育, 間伐等)						
						広島県	治山事業(治山施設整備等)						
						広島県	砂防堰堤等の整備			砂防堰堤等の整備		砂防堰堤等の整備 (2021年度から2025年度までの対策は広島県の整備計画 「ひろしま砂防アクションプラン2021」に記載) 参考資料「実施箇所一覧」参照	
					林野庁	森林整備 (造林, 下刈, 除伐, 林道整備)	-	森林整備			計画期間 H29年度~R3年度		
						森林整備センター	水源林造成事業: 除間伐等の適切な森林施策を推進						

※参考資料-2 記載番号は「福山市域における浸水対策のとりまとめ」の位置図の番号を引用。

主な対策の概要



主な整備予定箇所と実施内容

- ダム下流の浸水被害防止のため、より効果的なダム操作や有効活用方策などを検討します

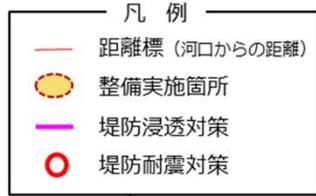


八田原ダム

- 河道掘削を行い、五ヶ村用水堰を改築し、整備目標流量を安全に流下させます
- 堤防の整備により、洪水氾濫の防止に努めます



土生・目崎・父石地区



- 堤防の浸透対策、耐震対策が必要な箇所で、整備を実施します

- 河道掘削を行い、整備目標流量を安全に流下させます
- 整備にあたっては、浅場環境の創出やワンド・たまり等を保全するなど、地区に応じた環境への配慮を行います



中須地区



新市・芦田地区

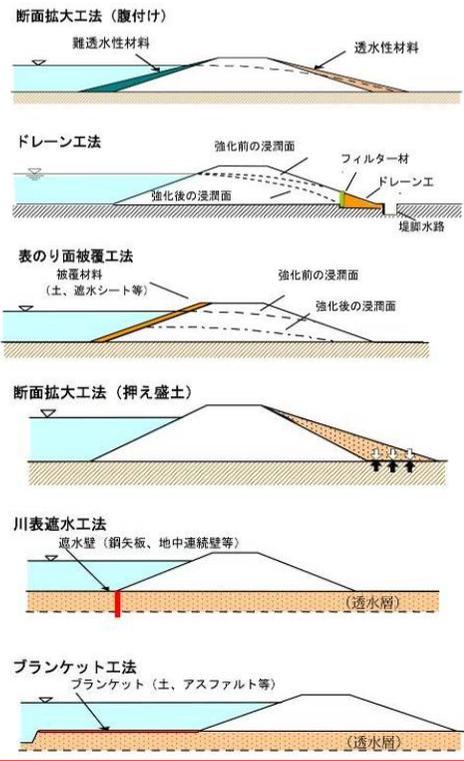


御幸・郷分・駅家地区

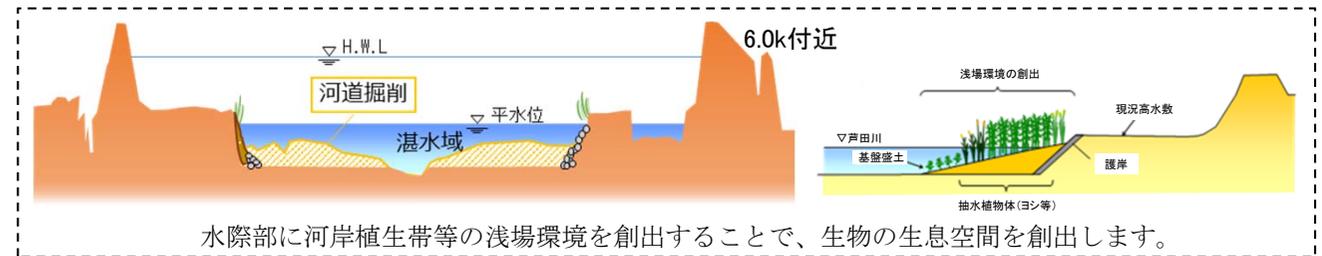
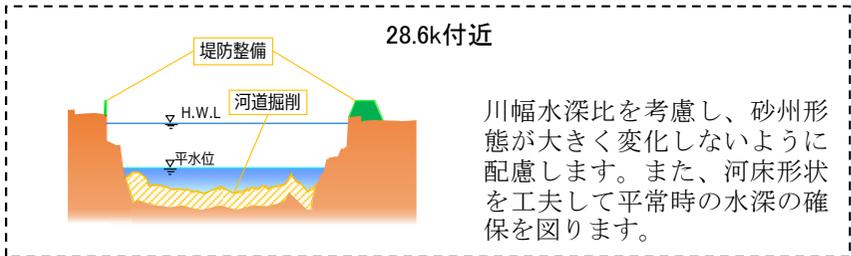


草戸・水呑地区

浸透対策工法のイメージ図



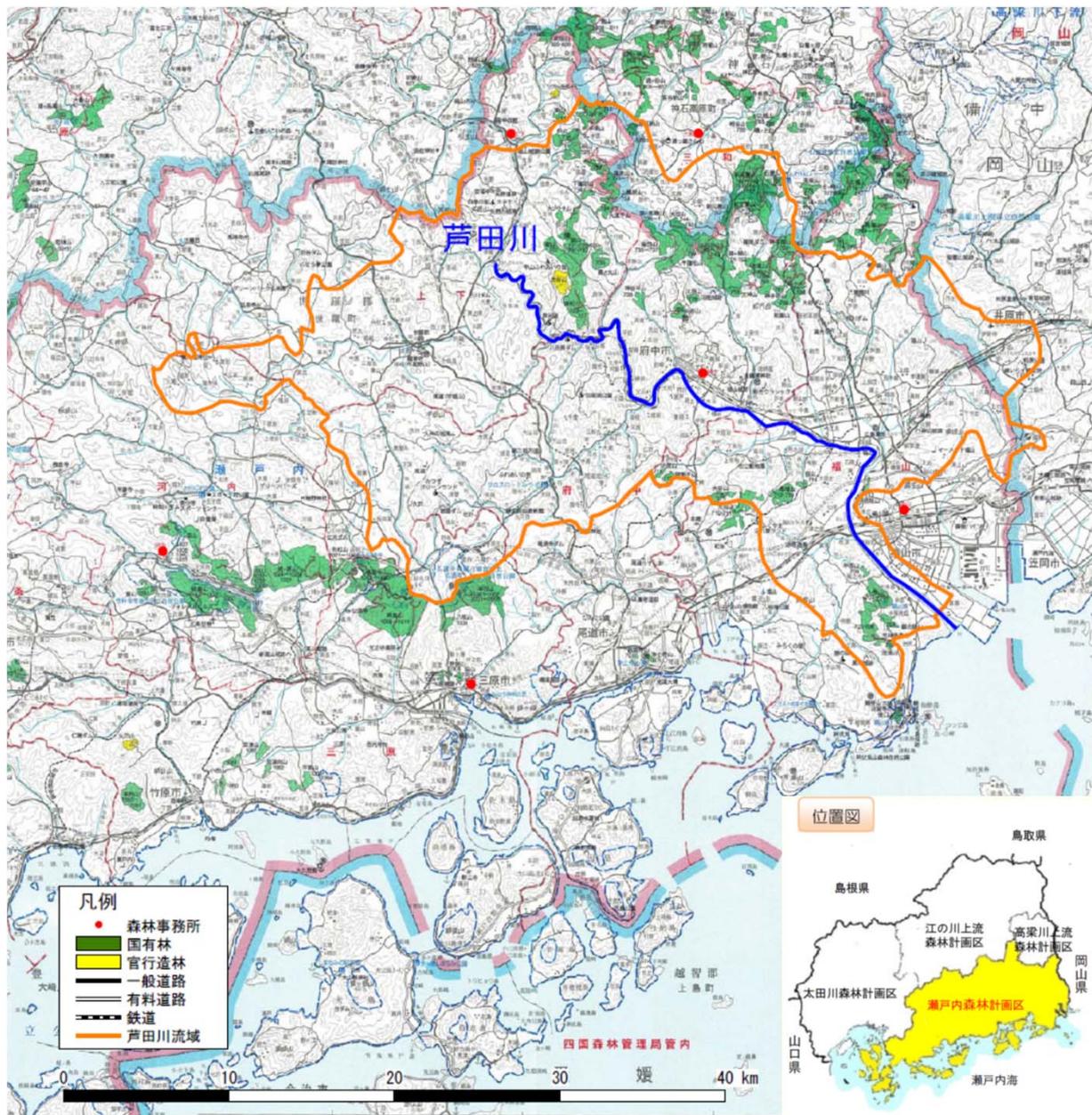
河道掘削のイメージ図



○芦田川流域における国有林の森林整備の実施状況等について

国有林野施業実施計画

事業区分	瀬戸内森林計画区（内芦田川分） 計画期間 H29年度～R3年度		
森林整備	間伐	6 9 8	ha
	更新（造林）	7 0	ha
	保育（下刈）	6 2	ha
	（除伐）	5 7	ha
	林道（整備）	1, 0 0 0	m



【森林整備：間伐】



【森林整備：下刈】



【森林整備：林道（整備）】

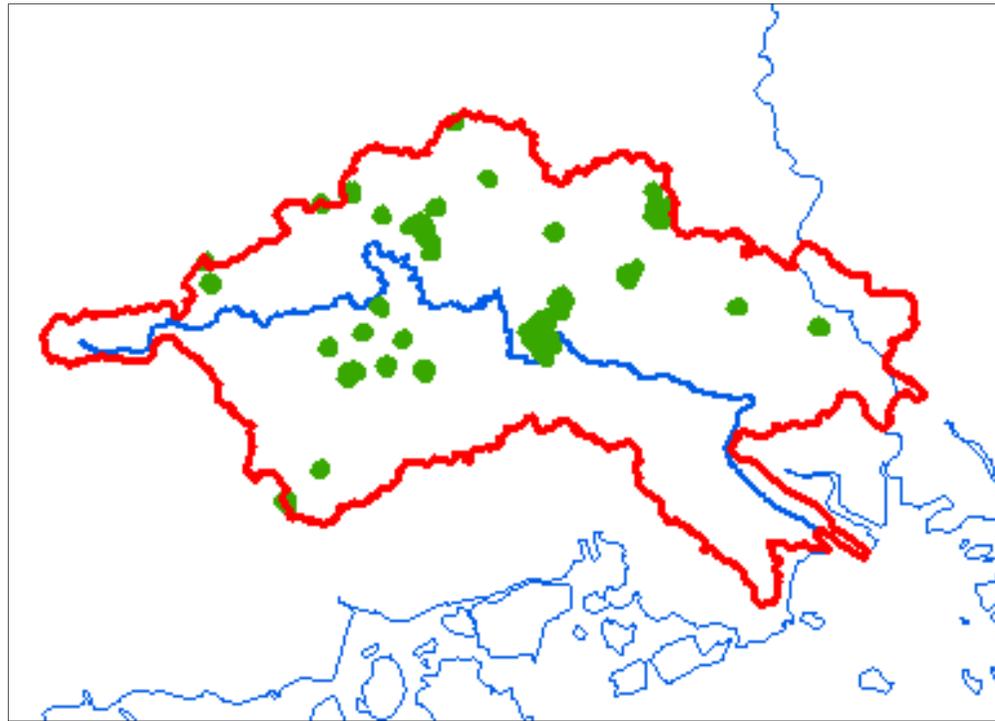


【森林整備：造林（更新）】

■ 水源林造成事業による森林の整備・保全

- ・ 水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- ・ 水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
- ・ 芦田川流域における水源林造成事業地は、約50箇所（造林地面積約700ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。（令和2年度は除間伐約40haを実施）

芦田川流域における水源林造成事業地



- 芦田川流域
- 水源林造成事業地

水源林の整備



針交混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ

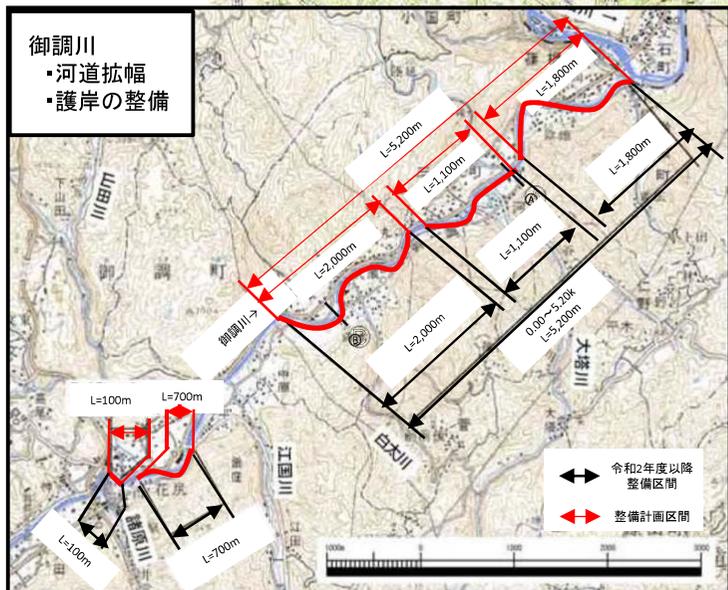


間伐実施前

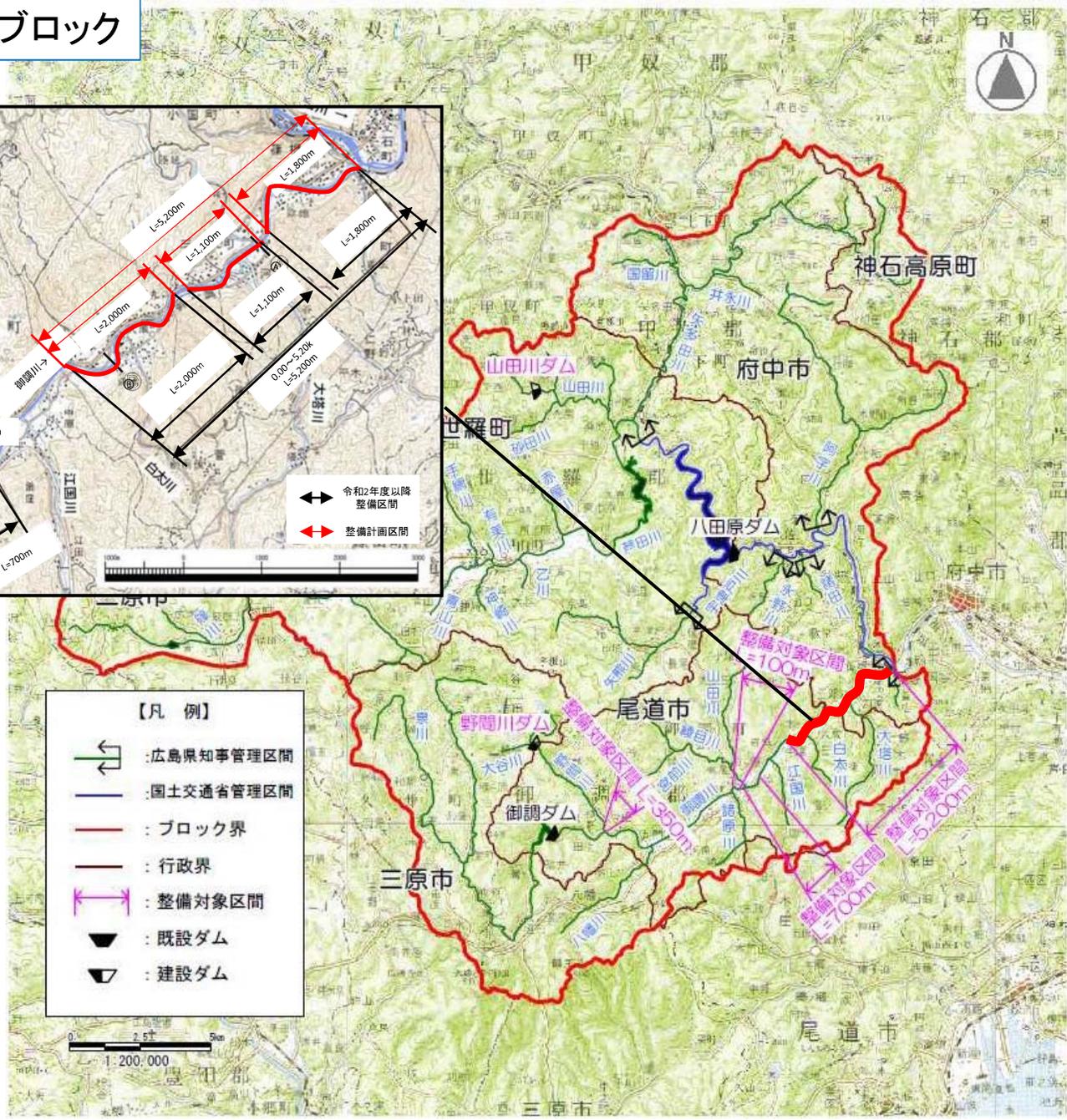


間伐実施後

芦田川上流ブロック

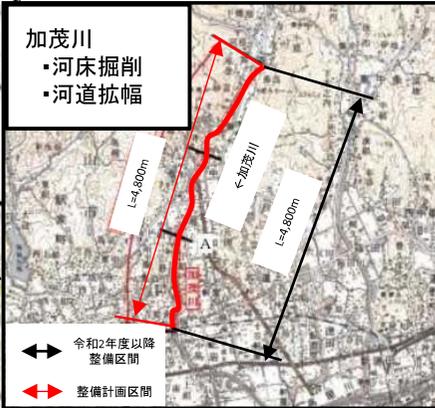
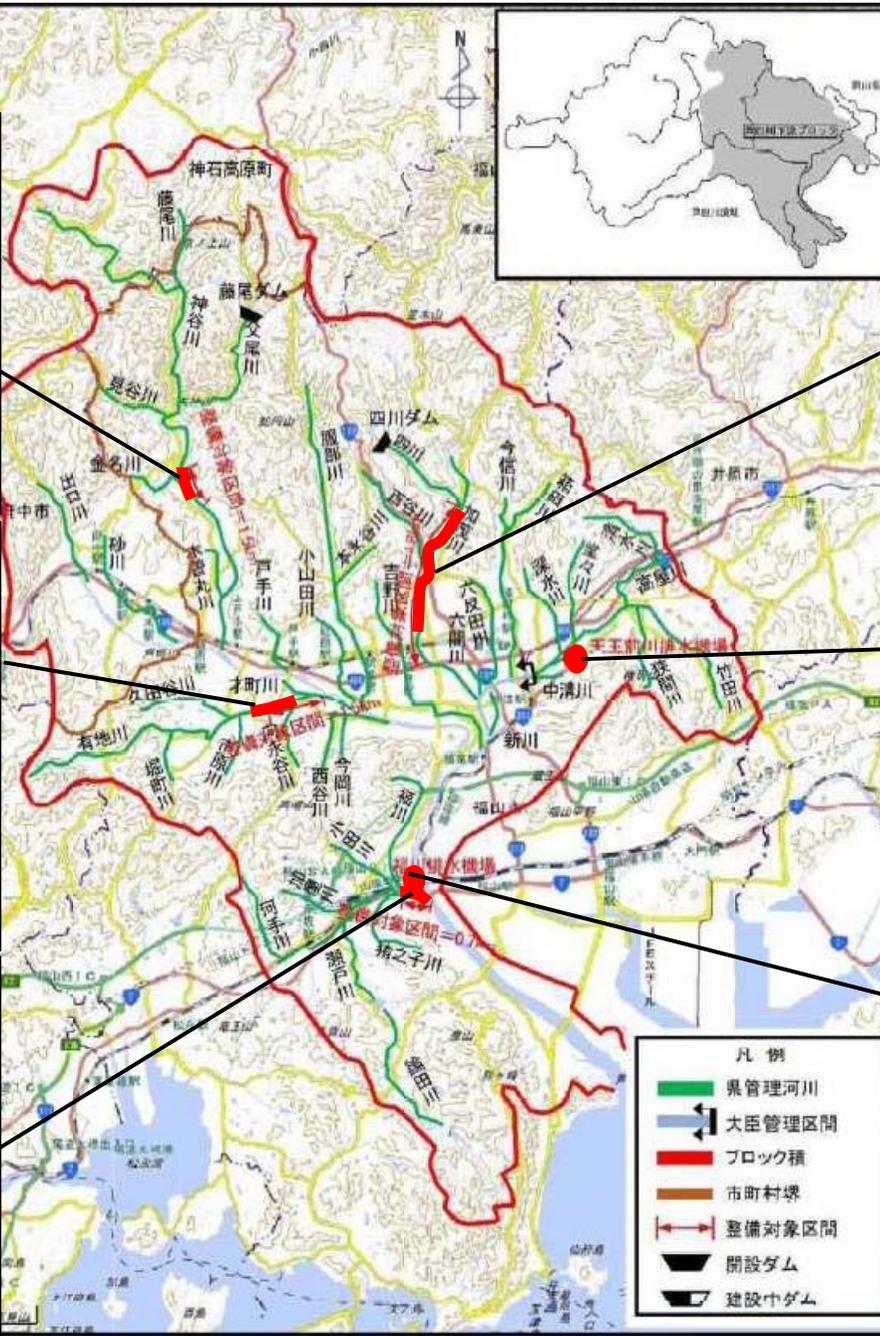
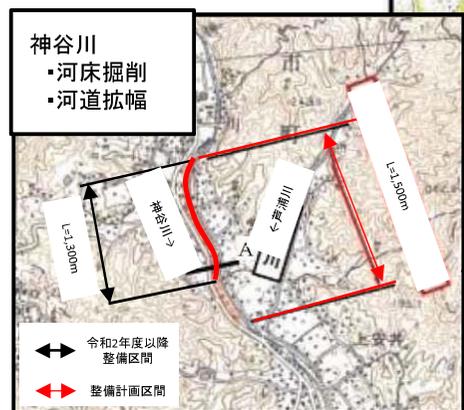


- 【凡例】
- : 広島県知事管理区間
 - : 国土交通省管理区間
 - : ブロック界
 - : 行政界
 - : 整備対象区間
 - : 既設ダム
 - : 建設ダム



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（芦田川下流ブロック河川整備計画（県）より【広島県】）

芦田川下流ブロック



○森林整備事業(造林事業)

国土の保全, 水源の涵養, 自然環境の保全, 林産物の供給等の森林の有する多面的機能の維持・増進を目的に, 植栽, 保育や間伐等の森林整備を実施します。



適切な手入れ(間伐)
実施前の人工林



間伐が実施された人工林

森林整備事業(造林事業)の概要

- 林業経営体や森林所有者等が行う森林整備に対する補助
- 事業主体：市町, 林業経営体, 森林所有者など
- 実施内容：植栽, 下刈り, 保育間伐, (搬出)間伐など
- 主な要件(詳細は「広島県造林事業実施要領」に規定)
 - 森林環境保全直接支援事業においては, 森林経営計画を策定していること。
主な補助率：標準経費の68%
 - 特定森林再生事業(森林緊急造成, 被害森林整備等)においては, 地方公共団体と森林所有者等による協定等を締結していること。
主な補助率：標準経費の68~72%

○治山事業

治山事業は、森林(保安林)の維持造成を通じて、山地災害から国民の生命・財産を保全するとともに、水源の涵養、生活環境の保全・形成等を図る重要な事業です。今後気候変動がより一層激化する見込みであることを踏まえ、近年の激甚な災害を受けた課題として挙げられる、流木対策、巨石や土石流対策等を実施します。

■ ~流木対策を強化~



- 保安林の適正な配備
- 土留工等による表面侵食の防止等



流木化する可能性の高い立木

- 流木化する可能性の高い立木の伐採による下流域の被害拡大の抑制
- 流木捕捉式治山ダムの設置等による効果的な流木の捕捉等



流木捕捉式治山ダム

- 森林を緩衝林として機能させることによる堆砂の促進や流木の捕捉
- 治山ダムの設置等による溪床の安定や流木の流出拡大防止等



緩衝林として機能した森林

■ ~巨石や土石流対策等を組み合わせる複合防御型の対策の推進~



- 保安林の適正な配備
- 土留工等のきめ細かな施工
- 治山ダムを階段状に設置

- ワイヤーによる巨石の固定や流下エネルギーに対応したワイヤーネットによる防護工、治山ダムの整備
- 既設治山ダム等に異常堆積している土石・流木の排土・除去



(参考)ワイヤーネットやスリットダムによる土石や流木の捕捉

- 航空レーザ計測等の活用、地域住民等との連携等による山地災害危険地区等の定期点検の実施
- 山地災害発生リスクに関する情報の周知徹底

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【広島県】

○砂防堰堤等の整備による土砂流出対策

今後も激甚化が懸念される土砂災害から県民の命と暮らしを守るため、住宅密集地や災害時に重要な役割を担う防災拠点、インフラ・ライフラインの保全など効果的な事前防災対策を推進する。



事前防災対策(R3～7年度)

市 町	砂防事業	急傾斜事業	合 計
福山市	1	4	5
府中市	2	1	3
世羅町	2	0	2
神石高原町	1	0	1
合計	6	5	11



才田川(府中市)



野々浜地区(福山市)

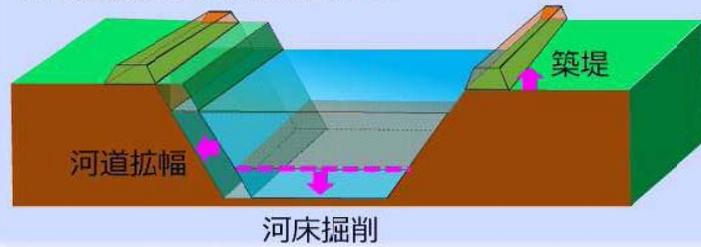
福山市域の対策方針

	対策
<p>対策方針Ⅰ 流下能力の向上</p>	<p>河積を拡大し流下能力を向上させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 早期の治水安全度向上を図るため、河床掘削、河道拡幅等を実施 ● 背後地の土地利用に応じて既設護岸・堤防の嵩上げを実施 ● 堰の改築・撤去を検討
<p>対策方針Ⅱ 排水機能の整備</p>	<p>総合的な治水対策により排水機能を整備する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 排水機場の新設・増設、雨水貯留施設の整備、逆流防止施設の整備、水路の改修及び下水道の整備等、国・県・市が連携し有効な流域対策を実施 ● 浸水被害を受けた場合を想定し、古市排水ポンプ場の耐水化を実施 ● 早期に河川の流下能力不足に起因して発生する浸水被害を軽減するため、緊急的に配備可能な排水ポンプ車を確保
<p>対策方針Ⅲ 堤防・護岸の強化</p>	<p>洪水流に強い堤防・護岸を整備する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水衝部や堰等横断工作物の直下流は、高速偏流の影響が大きく洗掘が進行しやすいため、護岸前面への護床ブロックを設置する等洗掘対策を実施 ● 護岸復旧箇所上下流部は弱点とならないよう必要に応じて対策を実施 ● 氾濫が発生した場合にも被害を軽減するなど、決壊しにくい構造等の堤防強化対策を実施
<p>対策方針Ⅳ 適切な維持管理</p>	<p>適切な維持管理により流下能力を確保する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 河川の現況を調査し、治水上の影響を把握 ● 維持管理目標(流量等)の設定を検討 ● 監視を強化し、堆積土砂・樹木等撤去を実施 ● 既設排水機場の点検・整備を確実に行うなど設備を良好な状態に保持し、常に十分な機能を確保

治水対策の内容（ハード対策）

対策方針Ⅰ：流下能力の向上

(整備イメージ)
河積を拡大し流下能力を向上



緊急的な
河床掘削等



対策方針Ⅳ：適切な維持管理

(浚渫の事例)
堆積土砂等の撤去
により流下能力を確保

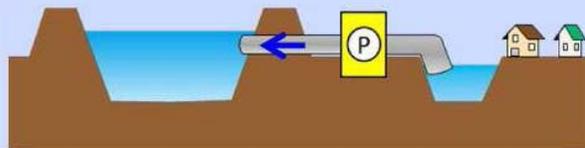


定期点検や定点観測
の実施による
堆積状況把握の強化



対策方針Ⅱ：排水機能の整備

(整備イメージ)
低平地に流れる河川における
排水機場の新設等



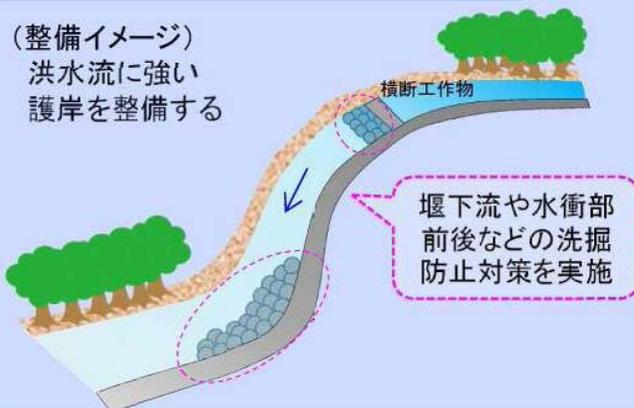
関係機関が一体となり
流域対策を検討



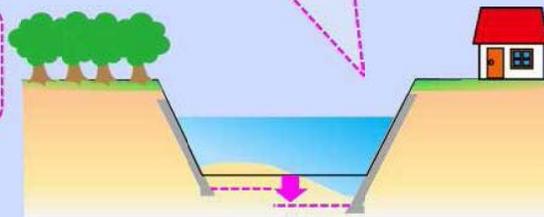
排水ポンプ車の配備

対策方針Ⅲ：堤防・護岸の強化

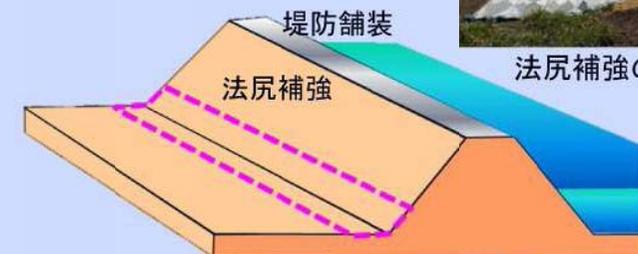
(整備イメージ)
洪水流に強い
護岸を整備する



護岸の根入れを確保



(整備イメージ)
決壊しにくい構造等により
堤防を強化する



法尻補強の事例

写真出典：国土交通省ホームページ「社会資本整備審議会」資料より抜粋
http://www.mlit.go.jp/river/shingikai_blog/shaseishin/kaenbunkai/shouirai/daikibokoujigou/2/

府中市域の浸水対策検討方針（府中市浸水対策検討委員会）

- 本委員会では、平成30年7月豪雨により、内水浸水被害が生じた区域について、発生原因を分析し、対策のあり方を検討。
- 中須町は既存排水路がおおよそ整備済であること、ポンプ場が計画されていることから、流出解析モデルを用いた解析を行い、浸水原因の検証および、対策案を検討。
- 栗柄町、土生町は、排水路未整備のため、可搬式小型ポンプ整備による運用を検証。

検討委員会

【第1回・課題の共有】

- ・ 現況報告
(H30.7月豪雨の振返りシミュレーション状況)
- ・ 浸水発生原因の分析
- ・ 意見交換
- ・ 課題抽出

【第2回・対策絞込み】

- ・ 第1回課題の整理
- ・ 対策案方向性確認

【第3回・方針決定】

- ・ 検討結果とりまとめ

【事務局】

内水浸水対策検討

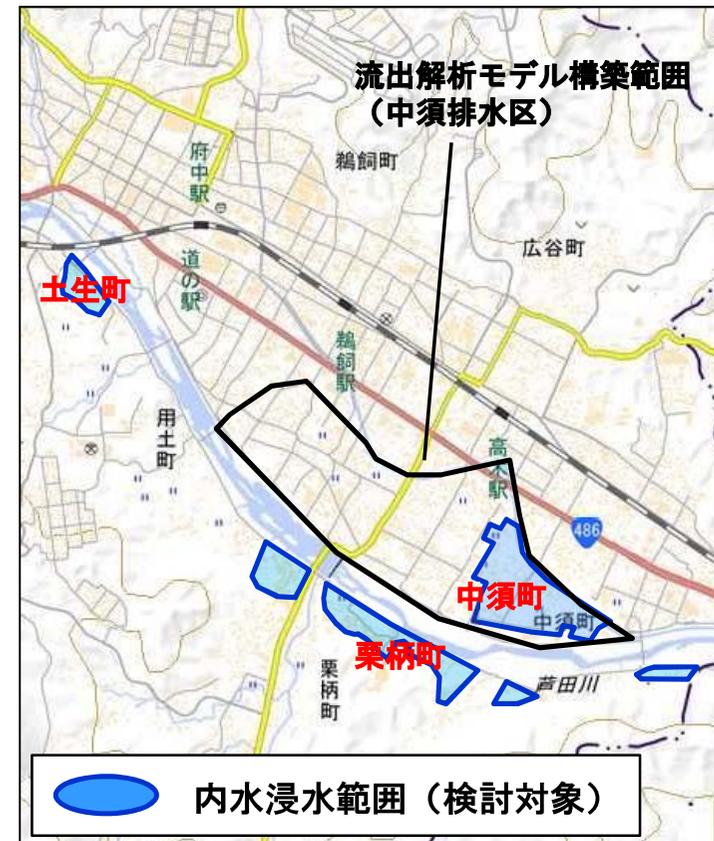
1. 基礎調査
2. 流出解析モデルの構築
3. 浸水原因の検証
4. 対策案の検討
5. 対策効果の検証
6. 対策スケジュールの検討

その他関連計画

- ・ 芦田川河川整備計画の見直し
- ・ 流域治水プロジェクト
- ・ 他市町の状況 等

※流出解析対象排水区の中須排水区には、中須町の外、高木町を含む。

※第2回は12月・第3回は3月、回数および開催時期は予定



※上図は芦田川周辺の概ねの浸水域のうち、本委員会で検討対象となるものを示すものである。